

光学式 う蝕検出装置

ダイアグノデントペン 新規導入キャンペーン

期間 2018年5月21日～7月20日 **数量限定**

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。このたび、日頃の感謝の気持ちを込めまして『ダイアグノデントペン 新規導入キャンペーン』を企画いたしました。期間中、『ダイアグノデントペン』に『裂溝用プローブ』または『隣接面用プローブ』、『ペリオ用プローブ』のどれか1つに、患者様向けリーフレット(20枚)とリーフレットスタンド、院内ポスター(A3)、クイックガイド(B5)、むし歯チェックシート(A4)、ポスカF 院内指導用(ストロベリー)1箱を詰め合わせて特別価格にてご提供させていただきます。ぜひこの機会をご利用ください。

光学式う蝕検出装置

ダイアグノデントペン ディスプレイセット 1台



■標準価格 398,000円
販売名 ダイアグノデントペン 2190
一応的名称 光学式う蝕検出装置
医療機器登録番号 22100B7X01002000
医療機器の分類 医療機器 (クラスII)

- 〈商品構成〉
- ダイアグノデントペン本体
 - リモートディスプレイ
 - 裂溝用プローブ
 - 隣接面用プローブ
 - グリップスリーブ 2個
 - ステリボックス
 - スタンダードC
 - プローブガード
 - プローブホルダー
 - 単3電池 (1.5V) × 5

詳細は裏面をご覧ください！

「算定条件追加」
エナメル質初期う蝕管理加算 260点

2回目以降の算定にあたっては、口腔内カラー写真撮影に代えて光学式う蝕検出装置を用いてエナメル質初期う蝕の部位の測定を行った上で算定して差し支えない。この場合において、光学式う蝕検出装置を用いた測定に係る費用は所定点数に含まれ別に算定できない。また、使用した光学式う蝕検出装置の名称と当該部位の測定値を診療録に記載する。

「算定条件追加」
フッ化物歯面塗布配置 130点

エナメル質初期う蝕に罹患している患者の場合
2回目以降に光学式う蝕検出装置を用いて、エナメル質初期う蝕の部位の測定を行った場合は、口腔内カラー写真撮影に代えて差し支えない。この場合において、使用した光学式う蝕検出装置の名称と当該部位の検査結果を診療録に記載または添付する。

裂溝用プローブ

■標準価格 18,200円

初期カリエスやエナメル表面下に隠れたカリエスを検出できます。



隣接面用プローブ

■標準価格 18,200円

カリエスの好発部位である、隣接面の発見しにくいカリエスが検出できます。



ペリオ用プローブ

■標準価格 22,000円

歯周ポケット内の歯面状態を検知します。



患者様向けリーフレット
(20枚) ■標準価格 600円



リーフレット
スタンド ■標準価格 300円



院内ポスター
(A3)



クイック
ガイド
(B5)



むし歯チェック
シート
(A4)



ポスカF
院内指導用
1箱 (2粒入×200袋)

ストロベリー
■標準価格
1箱 6,250円



院内で役立つアイテムを詰め合わせて

特別価格にてご提供!

キャンペーンコード 新 202600240 ID 260240

特別価格にてご提供!

キャンペーンコード 新 202600241 ID 260241

特別価格にてご提供!

キャンペーンコード 新 202600242 ID 260242

●掲載商品の標準価格は、2018年5月21日現在のものです。標準価格には消費税等は含まれておりません。●仕様および外観は、製品改良のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。●ご使用に際しましては、製品の添付文書を必ずお読みください。●キャンペーンを実施していない地区がございます。予めご了承ください。●数量に限りがありますので、期間中でもキャンペーンを打ち切らせていただくことがあります。あしからずご了承ください。●価格のお問い合わせについては、お出入りのディーラーまでお願いします。

製造販売 カボ デンタル システムズ ジャパン株式会社
大阪府八尾市神武町 2-24

発売 株式会社 モリタ

大阪本社 大阪府吹田市垂水町 3-33-18 〒564-8650 T 06. 6380 2525
東京本社 東京都台東区上野 2-11-15 〒110-8513 T 03. 3834 6161

お問合せ お客様相談センター T 0800.222 8020(フリーコール)
<歯科医療従事者専用>

www.dental-plaza.com

痛みがないけど削られるの？

患者さん

今までは…

Dr.

C1だから削ってつめましょう！

次回は数値が上がらないようにしっかり予防しよう！

患者さん

数値でう蝕が管理できれば！

Dr.

数値が低いので削らずに予防しましょう！

理解を得やすい患者説明

測定した数値をもとにカリエスの進行状態や治療方針を患者さんにわかりやすく説明できます。

また痛みもなく、小さなお子様や妊婦の方にも安心してご使用いただけます。



カリエスを数値化するメリット
● 診断材料に

測定値	診断～治療
0～15	健全歯質
16～40	経過観察とする値
41～	『MI』を心がけて最小限の侵襲的治療を行う値

※日本で「ダイアグノデント ペン」をご使用いただいている臨床医の先生方からの意見を総合的にまとめた数値です。製溝用・隣接面用プローブ共通の数値です。表はあくまで診断の目安としてご活用ください。

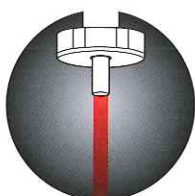
歯肉縁上のカリエスを数値で管理

655nmの低出力のレーザー光が歯面から約2mmの深度まで到達し、カリエスのもつ特性である蛍光反射を読み取り、音と数値でお知らせします。定期的に測定することでカリエスの進行状態を把握し管理することが可能です。



3種類のプローブ

製溝用プローブ



直進するレーザー光

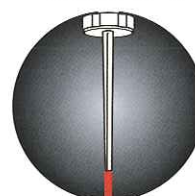
隣接面用プローブ



プリズムによりレーザー光を100° 偏光

オプション

ペリオ用プローブ



歯周ポケット内の歯面状態を測定